

2005年2月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

2004年12月22日

会社名 チェルト株式会社

（JASDAQ・コード番号：3354）

（URL <http://www.certo.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 西谷 義晴

責任者役職・氏名 常務取締役管理本部長 奥村 市助 TEL：(043) 212-6420

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有（引当金及び税金費用の計上で簡便処理方法を採用）
最近事業年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無

2. 2005年2月期第3四半期財務・業績の概況（2004年2月21日～2004年11月20日）

(1) 経営成績の進捗状況（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2005年2月期第3四半期	30,772	()	1,398	()	1,391	()	827	()
(参考)2004年2月期	35,164		1,800		1,851		1,734	

	1株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益	
	円	銭	円	銭
2005年2月期第3四半期	137	93		
(参考)2004年2月期	286,036	28		

- (注) 1. 四半期決算の開示は、当事業年度の第3四半期より実施しておりますので、前年同四半期の実績及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。
2. 2004年4月22日開催の取締役会決議により、2004年5月25日付で株式1株につき1,000株に分割しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当社の事業領域であるB2B「バックオフィスサポート事業」の更なる成長に向け、各事業における顧客開発及び顧客シェアの向上を重点課題として取り組んでまいりました。ビジネスサプライ事業では、顧客企業の継続的なコストセーブをパートナーとして実現する購買代行事業としての業容拡大を進めてまいりました。また、ベンディングサービス事業は、企業に快適で効率的なリフレッシュ空間を提供する事業として、ロケーション開発と単品管理の徹底による台当たり売上高の向上を推進致しました。これらの営業活動により当第3四半期の業績は堅調に推移し、年間業績予想を達成できる見通しです。第4四半期においては、経営効率を向上させるための設備投資や体制強化を積極的に進め、来期以降の成長戦略を具現化してまいります。

当第3四半期までの業績は、売上高 30,772 百万円、営業利益 1,398 百万円、経常利益 1,391 百万円、四半期純利益 827 百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
2005年2月期第3四半期	18,121	7,242	40.0	1,207 06
(参考)2004年2月期	15,450	6,448	41.7	1,071,552 78

(注) 2004年5月25日付で株式1株につき1,000株に分割しております。

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2005年2月期第3四半期	1,746	94	150	4,682
(参考)2004年2月期	644	2,509	120	3,181

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は、売上高増加に伴う売上債権及び商品在庫の増加等により2004年2月期末に比べ2,671百万円増加し、18,121百万円となりました。

負債につきましては買掛金、未払法人税等の増加等により2004年2月期末に比べ1,877百万円増加し、10,879百万円となりました。資本につきましては2004年2月期末に比べ794百万円増加し、7,242百万円となりました。

[参 考]

2005年2月期の業績予想(2004年2月21日～2005年2月20日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	41,300	2,088	1,237

(注) 1. 1株当たり予想当期純利益(通期) 201円 51銭

2004年4月22日開催の取締役会決議により、2005年5月25日付で株式1株につき1,000株に分割しております。また、2004年12月3日付で有償一般募集増資による新株式600,000株を発行しております。2005年2月期の「1株当たり予想当期純利益」については、上記の株式分割及び新株発行を考慮した、2005年2月期の予想期中平均株式数6,138,462株で算出しております。

2. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

〔添付資料〕

1. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末 (2004年11月20日)	前事業年度の要約貸借対照表 (2004年2月20日)
	金 額	金 額
(資産の部)		
流動資産		
1. 現金及び預金	4,682	1,981
2. 受取手形	834	827
3. 売掛金	5,049	3,890
4. たな卸資産	1,182	765
5. 関係会社預け金	4,800	6,000
6. その他	533	1,296
7. 貸倒引当金	12	14
流動資産合計	17,070	14,748
固定資産		
1. 有形固定資産	214	95
2. 無形固定資産	11	15
3. 投資その他の資産		
(1) 投資有価証券	779	552
(2) 前払年金費用	7	-
(3) その他	40	50
(4) 貸倒引当金	3	12
投資その他の資産合計	824	590
固定資産合計	1,051	702
資産合計	18,121	15,450

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末 (2004年11月20日)	前事業年度の要約貸借対照表 (2004年2月20日)
	金 額	金 額
(負債の部)		
流動負債		
1. 買掛金	9,597	8,144
2. 未払法人税等	409	0
3. 賞与引当金	73	1
4. その他	560	646
流動負債合計	10,641	8,791
固定負債		
1. 繰延税金負債	187	33
2. 退職給付引当金	-	134
3. 役員退職慰労引当金	50	42
固定負債合計	237	210
負債合計	10,879	9,002
(資本の部)		
資本金	457	457
資本剰余金		
資本準備金	367	367
資本剰余金合計	367	367
利益剰余金		
1. 利益準備金	114	114
2. 任意積立金	4,900	3,400
3. 四半期(当期)未処分利益	1,091	1,932
利益剰余金合計	6,106	5,447
その他有価証券評価差額金	311	175
資本合計	7,242	6,448
負債資本合計	18,121	15,450

2 . 四半期損益計算書

(単位 : 百万円)

科 目	当第3四半期 (自 2004年02月21日 至 2004年11月20日)	前事業年度の要約損益計算書 (自 2003年02月21日 至 2004年02月20日)
	金 額	金 額
売上高	30,772	35,164
売上原価	28,306	32,060
売上総利益	2,466	3,104
販売費及び一般管理費	1,067	1,304
営業利益	1,398	1,800
営業外収益	28	51
営業外費用	34	-
経常利益	1,391	1,851
特別利益	8	107
特別損失	15	0
税引前四半期(当期)純利益	1,384	1,958
税金費用	557	223
四半期(当期)純利益	827	1,734
前期繰越利益	263	197
四半期(当期)未処分利益	1,091	1,932

3. 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第3四半期 (自 2004年02月21日 至 2004年11月20日)	前連結会計年度の要約連結 キャッシュフロー計算書 (自 2003年02月21日 至 2004年02月20日)
区 分	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益(税金等調整前当期純利益)	1,384	1,821
減価償却費	33	35
退職給付引当金の増加額(減少額)	157	25
役員退職慰労引当金の増加額	8	38
賞与引当金の増加額(減少額)	72	13
貸倒引当金の増加額(減少額)	1	4
受取利息及び受取配当金	27	11
新株発行費	34	-
退職給付制度の改定に伴う損失	15	-
売上債権の増加額	1,165	582
たな卸資産の増加額	416	169
未収入金の減少額	8	15
仕入債務の増加額	1,453	525
役員賞与の支払額	18	15
その他	10	145
小 計	1,232	1,819
利息及び配当金の受取額	27	8
保険金の受取額	-	42
新株発行費の支払額	15	-
確定拠出年金制度への移行等に伴う支払額	171	-
法人税等の還付額(支払額)	673	1,308
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,746	560
投資活動によるキャッシュ・フロー		
関係会社預け金の預入れによる支出	5,400	4,800
関係会社預け金の払戻しによる収入	5,400	-
固定資産の取得による支出	94	79
連結の範囲の変更を伴う子会社株式売却による減少	-	1,309
その他	-	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	94	6,186
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	150	120
財務活動によるキャッシュ・フロー	150	120
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	1,501	5,745
現金及び現金同等物の期首残高	3,181	8,926
現金及び現金同等物の期末残高	4,682	3,181

(注) 当社は、2004年2月期まで連結財務諸表作成会社であったため、2004年2月期については要約連結キャッシュ・フロー計算書を記載しております。

重要な後発事象

公募増資による新株式発行

当社は 2004 年 11 月 15 日開催の取締役会において、下記のとおり新株式の発行を決議し、2004 年 12 月 2 日に払込が完了いたしました。

この結果、2004 年 12 月 3 日付で資本金は 1,222,500 千円、発行済株式総数は 6,600,000 株となっております。

募集方法	: 一般募集
発行する株式の種類及び数	: 普通株式 600,000 株
発行価格	: 1 株につき 3,300 円
引受価額	: 1 株につき 3,102 円

この価額は当社が引受人より 1 株あたりの新株式払込金として受取った金額であります。

発行価額	: 1 株につき 2,550 円 (資本組入額 1,275 円)
------	---------------------------------------

発行価額の総額 : 1,530,000 千円

払込金額の総額 : 1,861,200 千円

資本組入額の総額 : 765,000 千円

払込期日 : 2004 年 12 月 2 日

配当起算日 : 2004 年 8 月 21 日

資金の用途 : 事業強化のため基幹システムへの投資、営業支援システムの開発、物流システムの改善、自動販売機の自社保有など、設備資金に充当する予定であります。